

1 隊員養成研修

(1) 概要

これまでの隊員養成研修実施後のアンケート及びインストラクターや各小委員会の意見等を踏まえ、時間にとられない学習システムである eラーニングを導入し、効率的な学習効果と現隊員の知識の定着化を図る。

また、タイトなスケジュールで座学・実技を二日間に分けて実施していたが、eラーニング導入に伴い、カリキュラムを見直した。

(2) 変更後のカリキュラム

座学で実施していた室内シュミレーショントレーニングを1日目の午前中に実施し、2日目の午後に東消機動部隊で実技の想定訓練を実施する。

旧カリキュラム

1日目 受講時間目安 8時間5分				
時間	所要(分)	Module	内容	会場
8:50~9:00	10	0	オリエンテーション	立川地域防災センター
9:00~9:05	5	1.1	災害の定義	
9:05~9:10	5	1.2	災害のサイクル	
9:10~9:20	10	1.3	災害医療支援の基本	
9:20~9:35	15	2.1	準備・個人装備・医療資材	
9:35~9:45	10	2.2-1	東京消防庁の指揮系統	
		2.2-2	東京DMATの指揮・安全	
		2.2-3	首都警察の災害対策	
9:45~9:55	10	2.3	情報伝達	
9:55~10:05	10	2.4	評価	
10:15~10:45	30	2.5-1	トリアージ	
10:45~11:05	20	2.5-2	トリアージタグの記載	
11:05~11:15	10	2.6	治療	
11:15~11:25	10	2.7	搬送	
11:25~11:30	5	2.8	撤収	
11:30~11:45	15	2.9	ロジスティクス	
12:35~12:45	10	3.1	東京都の災害医療体制	
12:45~12:55	10	3.2	東京DMATの活動目的	
12:55~13:05	10	3.2-1	東京DMATの出場基準	
13:05~13:15	10	3.2-2	医療対策拠点の支援活動	
13:15~13:25	10	4	概要説明	
13:35~17:30	235	4.1	出場要請～出発	
		4.2	東京DMATに必要な連携と指揮命令系統	
		4.3	発災現場	
		4.4	救護所内診療	
		4.5	搬送	
17:40~17:55	15	—	ポストテスト	
17:55~18:15	20	5.1-1	NBCテロ災害への対応	
18:15~18:25	10	5.1-2	Mass gathering medicine	



新カリキュラム

eラーニング				
Module0~Module4.2 Module5.1~Module6.2				
受講時間目安 5時間30分				
対面教育 受講時間目安 7時間15分				
時間	所要(分)	Module	内容	会場
1日目 3時間25分				
9:00~9:10	10	—	オリエンテーション	立川地域防災センター 体育館等
9:10~9:15	5	4	概要説明	
9:15~12:25	190	4.1	出場要請～出発	
		4.2	東京DMATに必要な連携と指揮命令系統	
		6.1	無線機取扱	
		4.3	発災現場	
4.4	救護所内診療			
4.5	搬送			
2日目 3時間50分				
13:00~13:20	20	—	オリエンテーション	東京消防庁 消防救助機動部隊
13:20~14:00	40	7	準備・概要説明	
14:00~16:20	140	—	トリアージ・救護所	
		—	発災現場①	
		—	発災現場②	
		—	発災現場③	
16:20~16:35	15	—	発災現場④	
		—	質疑・応答	
16:35~16:50	15	—	総評・挨拶・解散	

主な変更点等

◆従来の座学を、一部を除き全てeラーニングとした。

◆1日目に実施していたModule 4の室内トレーニングについては、インストラクターの意見を踏まえ、実働の少ない4.1及び4.2については、eラーニングとした。

◆対面教育の室内トレーニング実施時に、今回eラーニング化したModule 4.1、4.2及び無線機の取扱等について復習するパートを設け、活動の流れを再確認する時間とした。

◆日没に伴う活動等の安全面を考慮し、屋外トレーニングについては、想定終了を午後4時20分とした。

2 隊員資格更新研修・更新時研修

(1) 概要

東京DMAT隊員資格については、認定期間を発行した年度を含めた3年度間としており、その間に出場や訓練参加等により自動更新となるが、そういった機会に恵まれない隊員については、隊員養成研修と併せて実施する更新研修、またはインストラクターによる院内・院外研修（更新時研修）を受講することで更新としている。

(2) 変更後のカリキュラム等

更新研修の座学及び更新時研修の院内研修についてはeラーニングとし、更新研修時の隊員養成研修の見学及び院外研修時の見学については、統一して東京消防庁の訓練に併せて受講者を募集し、インストラクターの解説による見学を行う。

旧カリキュラム

更新研修 受講時間目安 5時間		
時間	所要(分)	内容
10:15～10:25	10	集合・受付
10:25～10:55	30	更新時研修の目的 災害時医療支援の基本 要綱等のポイント
10:55～11:45	50	出場準備 出場途上・現場到着時の行動
11:45～11:55	10	ポストテスト
11:55～12:45	50	昼食・休憩
12:45～13:15	30	トリアージ 無線機操作方法等
13:15～13:30	15	移動・準備
		隊員養成研修 Module 4 同行
13:35～14:20	45	Module4.2 東京DMAT活動に必要な連携と指揮命令系統
14:20～15:05	45	Module4.3 発災現場
15:05～15:15	10	休憩
15:15～16:00	45	Module4.4 救護所内診療
16:00～16:45	45	Module4.5 搬送
16:45～17:00	15	振返り後解散

更新時研修		
研修	所要(分)	内容
院内研修	—	更新時研修の目的 災害時医療支援の基本 要綱等のポイント トリアージ 無線機操作方法等
院外研修	180	インストラクターの解説による東京消防庁の訓練に参加する東京DMATの活動を見学 振返り後解散

新カリキュラム

eラーニング 受講時間目安 2時間30分 院内研修相当		
対面教育 受講時間目安 3時間		
研修	所要(分)	内容
院外研修	180	インストラクターの解説による東京消防庁の訓練に参加する東京DMATの活動を見学 振返り後解散

主な変更点等

- ◆従来の座学及び院内研修を、全てeラーニングとした。
- ◆隊員養成研修に併せて実施していた更新研修については、密を避けるため今後は実施せず、新カリキュラムの更新時研修で統一する。

3 インストラクター養成研修

(1) 概要

以下の全ての項目を満たす東京DMA T 隊員を、インストラクター候補として各医療機関から推薦

- ◆ 東京DMA T 隊員歴 1 年以上であること
- ◆ 東京DMA T 出場経験または訓練・演習等への参加経験が 2 回以上であること
- ◆ 災害医療に関する知識を有すること（例：JATECコース・JPTECプロバイダーコース受講等）

資格取得後は、東京DMA T 隊員養成研修等の講師、東京DMA T 運営協議会及び各小委員会の委員への参画、テキストの作成や院内訓練時の指導等に従事している。

(2) 変更後のカリキュラム等

従来の座学については e ラーニングとし、インストラクションの見学については、従来通り隊員養成研修に併せて実施する。

旧カリキュラム 受講時間目安 5 時間

インストラクター養成研修		
時間	所要(分)	内容
10:50~11:00	10	集合・受付
11:00~11:20	20	東京DMA T 設立から現在までの活動実績
11:20~11:40	20	東京DMA T の課題と今後の対応
11:40~12:00	20	成人教育手法について
12:00~13:00	60	昼食・休憩
13:00~13:30	30	インストラクター打合せ参加
13:30~17:50		隊員養成研修 Module 4 同行
13:35~14:20	45	見学・実働
14:40~15:25	45	見学・実働
15:25~15:35	10	休憩
15:35~16:20	45	見学
16:20~17:05	45	実働
17:05~17:50	45	自由見学
17:50~18:00	10	移動・休憩
18:00~18:15	15	インストラクター意見交換
18:15~18:35	20	隊員養成研修 Module5.1-1 聴講
18:35~18:45	10	隊員養成研修 Module5.2 聴講
18:50~19:20	30	インストラクター振り返り参加
		終了次第解散



新カリキュラム

e ラーニング		
受講時間目安 約 1 時間 成人教育手法等		
対面教育 受講時間目安 4 時間 1 0 分		
時間	所要(分)	内容
8:30~9:00	30	インストラクター打合せ参加
9:15~12:25	190	Module 4 インストラクション見学・実働
12:25~12:40	15	振り返り後、解散

主な変更点等

◆従来の座学を、全て e ラーニングとした。

◆実際のインストラクションの見学については、隊員養成研修に併せて従来通り実施する。